



「組合活動の見える化」運動を推進すること等が協議の上、決定された。

今回の訪中のねらいの2つ目として訪れた南京大虐殺記念館は、加害の視点で中国側の考え方について、認識を深める意義のある交流であった。

2010年に、日中両政府の合意でおこなわれた日中の有識者による歴史共有化があるものの、「虐殺事件が発生した」という認識となっている。しかし当時、一部マスコミが社説で「虐殺」そのものの認定に異論を唱えた。したがって、今日は南京大虐殺

が発生したことは共通認識となっている。しかし当時は、日本軍による南京大虐殺の記念館を訪問して歴史的真実を直視しながら、国際的な教育改革の方向性をふまえた教育改革を、兵庫で推進していくこと。

2つ目は、日本軍による南京大虐殺の記念館を訪問して歴史的真実を直視し、未来に向かって教育実践を考えいく機会とするとい

うことである。

昨日においては南京大虐殺の認定に異論を唱えた。したがって、今日は南京大虐殺

8月29日から2日間、ラッセホールで兵教組第2回支部三役合同会議が開催された。冒頭、泉執行委員長は秋から年末にかけてのとりくみを討議するための素材として、8月におこなった日中友好教育文化交流にふれ、あいさつを述べた。(要旨参照)

森戸書記長が経過と情勢の報告をおこなった後、秋季・年末闘争へむけた具体的なとりくみの方針が決定された。

② 未来の教育実践のため、歴史的事実の認識を深める

支部代表 決意表明



美方支部 中尾支部長

8月29日から2日間、ラッセホールで兵教組第2回支部三役合同会議が開催された。冒頭、泉執行委員長は秋から年末にかけてのとりくみを討議するための素材として、8月におこなった日中友好教育文化交流にふれ、あいさつを述べた。(要旨参照)

森戸書記長が経過と情勢の報告をおこなった後、秋季・年末闘争へむけた具体的なとりくみの方針が決定された。

委員長あいさつ要旨



今回の日中友好教育文化交流のねらいは、2つあった。1つ目は、中国・上海市の教育改革のとりくみに学びながら、国際的な教育改革の方向性をふまえた教育改革を、兵庫で推進していくこと。

2つ目は、日本軍による南京大虐殺の記念館を訪問して歴史的真実を直視し、未来に向かって教育実践を考えいく機会とするとい

うことである。

その背景として、「学力の国際標準」がOECに受けたとりくみが、上海市で先導的にすすめられた、中国の「義務教育法」を受けたところが、上海市における教育スローガンは、「二人ひとりの子どもの生涯にわたる発展をめざして」。その3大目標は、①公平の促進、②科学の重視、③質の向上である。これらを「すべての子ども」に、「すべての教職員」が、「すべての学校」で着実に推進することを大

切にしながら、とりくみがすすめられている。

グローバル化時代の中に、創造(クリエイティブな)精神と「実践能力」の涵養を重視する教育のことである。

上海市における教育スローガンは、「二人ひとりの子どもの生涯にわたる発展をめざして」。その3大目標は、①公平の促進、②科学の重視、③質の向上である。これらを「すべての子ども」に、「すべての教職員」が、「すべての学校」で着実に推進することを大切にしながら、とりくみがすすめられている。

兵教組は、フィンランドやOEC、中国・上海市との教育関係者との交流の中で、「学力の国際標準」や、「生きてはたらく力」、「人とのつながる力」、「学び続ける力」を通じて育てる「基礎的・汎用的能力」をふまえ、「生きてはたらく力」、「人とつながる力」、「学び続ける力」をばくむ教育実践に取り組んでいます。これは、兵庫における「生きる力」をばくむ学力観です。

兵教組は、フィンランドやOEC、中国・上海市との教育関係者との交流の中で、「学力の国際標準」や、「生きてはたらく力」、「人とのつながる力」、「学び続ける力」をばくむ教育実践に取り組んでいます。これは、兵庫における「生きる力」をばくむ学力観です。

第2回支部三役合同会議

秋季から年末にむけた
とりくみを討議



発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8
兵庫県教職員組合
発行人 兵庫県教職員組合
代表者 泉川原芳一郎
編集人 電話 050(3538)2346
1部15円 年定価360円
(組合員の購読料は)
(組合員の中に含む)

2016/9・1

No. 1912

2面

・教育創造県民会議 第27回総会



上海国際教育シンポジウムのようす

現職中から、退職後のゆとりある生活設計をサポートする

「ハイブリッド積立」を始めませんか？

さまざまな支出に備えるための

貯蓄

すまいる積立預金（5年もの）
(貯蓄年金型)

退職後のゆとりある生活のための

年金

ハッピーライフ年金
(拠出型企業年金保険)

人生の三大支出（退職後の生活資金・住宅・教育）をしっかりとサポート

退職後の生活資金

ハイブリッド積立

住宅購入資金や
教育資金にも対応

2017年3月1日始期
新規加入申込み受付中!!

募集期間：9月1日(木)～12月9日(金)

※「すまいる積立預金」の満期積立金は「ハッピーライフ年金」に一時金持込ができます。

※人生の三大支出（退職後の生活資金・住宅・教育）の資金を計画的に貯蓄し、退職後のゆとりある生活設計をサポートします。さらに、5年2カ月以上継続加入している方は、すまいる住宅貸付および教育貸付の優遇金利が適用されます。

お申込み・問合せ先 (一財)兵庫県学校厚生会 業務部業務1課 団体保険係 Tel(078) 331-9974

